



栃木県立美術館企画展

共鳴する魂 関谷富貴と小山田二郎



2017年10月28日～12月24日の期間中、栃木県立美術館で「共鳴する魂 関谷富貴と小山田二郎」を開催しています。企画展開催を記念して、県立図書館が所蔵する企画展関連資料をご紹介します。関谷富貴については資料が大変少ないため、富貴が影響を受けたとされる画家の作品集等も集めました。

●関谷富貴

網掛けの資料は館内閲覧をご覧ください。

・略歴(参考:『関谷富貴作品目録 栃木県立美術館所蔵』(杉村浩哉/編、発行 2011年))
 1903(明治36)年、栃木県那須の伊王野村に生まれる。本名、関谷カネ(旧姓は三森)。画家の関谷陽と結婚し、世田谷の松原で暮らす。絵を描く姿を人に見せず、知人の画家に作品の発表を勧められても断っていたという。1969(昭和44)年、胃がんにより死去。180点におよぶ作品は義妹の三森テイ氏が20年以上にわたって保管し、2009(平成21)年に栃木県立美術館に相談があったことからはじめに明らかになった。影響を受けたであろう芸術家、またほぼ同時代に近似した作風を示した芸術家として、パウル・クレーやカンディンスキー、オディロン・ルドン、ジャン・デュビュッフェ等が挙げられる。

書名	著者名	請求記号	資料コード
関谷富貴作品目録	杉村浩哉/編	T706/1/011.4C	1105621492
芸術新潮 62巻5号(2011年5月) p.120-123「関谷富貴 ないしよの絵筆」	—	73	1301421051
クレー	クレー/[画], コンスタンス・ノベール =ライザー/著, 本江邦夫/訳	723.3/64/9	1103519433
パウル・クレー造形の宇宙	前田富士男/著	723.3/436	1105638074
カンディンスキー(世界の巨匠シリーズ)	ワシリー・カンディンスキー/著, ハンス・K. レーテル/解説, 千足伸行/訳	708/112/49	1101745378
カンディンスキー研究	西田秀穂/著	723.3/80	1103511232
オディロン・ルドン パステル画	オディロン・ルドン/[画], ロズリーヌ・ バクー/著, 本江邦夫/訳	723/517	1103035414
オディロン・ルドン 光を孕む種子	本江邦夫/[著]	723.3/257	1104765456
ジャン・デュビュッフェ展	福島県立美術館/[ほか]編	703.8/11	1104457674
評伝ジャン・デュビュッフェ	末永昭和/著	723.3/437	1105679813

●小山田二郎

・略歴(参考:『小山田二郎展』(栃木県立美術館/編、発行 1994年))
 1914(大正3)年、中国遼寧省で生まれる。2歳のとき、病気の治療のため東京の根岸に移り住み、その後栃木県大田原小学校を経て、県立大田原中学(旧制)に進学。卒業後は帝国美術大学(現武蔵野大)に入学し、学友とシュルレアリスムのグループ「アニマ」を結成。つづげざまに展覧会を開き才能を示すが、2年ほどで同大を中退する。戦後、自由美術展への出品と自由美術家協会への入会を機に、国内外の数々の美術展に作品を発表。1959(昭和34)年に同協会を脱退してからは、個展を主たる作品発表の場とする。1991(平成3)年7月死去。

書名	著者名	請求記号	資料コード
小山田二郎展	栃木県立美術館/編	T706/1/69B	1104268006
とちぎサロン 4	栃木新聞社編集局/編	T280.8/2/4C	1104693419
美術手帖 202号(1962年4月) p.17-24「現代日本の作家 小山田二郎」	宇佐見英治/著	241	
寺田透・評論 7 1962-1963・過去を読む地図 p.89-95「小山田二郎の世界」	寺田透/著	914/テ.3/5.7	1101494506
みづゑ 598号(1955年5月) p.44-48「小山田二郎の芸術」	滝口修造/著	274	
みづゑ 676号(1961年8月) p.29-33「〈作品の秘密をさぐる〉小山田二郎の場合」	ヨシダヨシエ/著	274	
みづゑ 769号(1969年2月) p.30-41「〈作家登場〉小山田二郎」	堀内規次/著	274	

本リストの資料は3階地域資料室の展示コーナーにあります。
 栃木県立美術館がこれまでに開催した企画展の図録は、3階地域資料室にあります。(請求番号T706/1/)



栃木県立図書館



〒320-0027 栃木県宇都宮市埜田1-3-23
 TEL 028-622-5111 (代表)
 028-622-5112 (本の照会・相談)
 HP <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>